

アホ女子高校を中退したフリーターが、 起業して 年収 1000 万を得るまでレポート

初めまして、中村華子です。

このレポートは、

アホ女子高校を中退したわたしが、
起業をこころざし、
じっさいに年収 1, 000 万円になるまでを

ダイジェスト版的にまとめました。

良かったら最後まで、お付き合いください ^^

私はすさんだ家庭環境で育ちました。

あんまりにもひどい幼少期を過ごしたため、
中学校時代は
当然のように、ほんのりグレました。

その後
アホ女子高校に進学し、
どこにでもよくいる、アホ女子高生となりました。

まったく教育や勉強を重視しない親に育てられたため、

マンガ大好き！
勉強キライ！

という、
不勉強を絵にかいたような高校時代を過ごしました。

高校二年生のとき、

中学の同窓生が次々と高校を中退し、
アルバイトを始める様子を見て、

私も働きたい・・・！！

と、高校中退を決意します。

そして近所のガソリンスタンドで、
アルバイトをはじめました。
フリーターデビューです。

ガソリンスタンドでの仕事は楽しく、

労働って超楽しい！！と、毎日バイトにいそしみました。

でも、

一生バイトをして生きていくことはできないんじゃないか、

と、
漠然とっていました。

とはいえ、
どうしたら良いのかもわからず、
バイトを続けて2年が経っていました。

そんなある日、
本屋で何気なく手にした本のメッセージに、

わたしはカミナリに打たれたような、
衝撃を受けました。

・バイトでも正社員でも、
雇用してくれる会社に依存しては、自由になれない

・収入を得る方法は、雇われるだけではない

・自営業者やビジネスオーナー、投資家という、
雇われない働き方がある

・雇われない働き方こそ、
誰にも支配されず、自分らしく生きられる道である

そんな数々のメッセージに、
わたしは強く惹かれました。

収入を得るためには、
雇われて生きていくしかないと思っていました。

でも、
雇われて生きていくのは、

支配されているのと同じだと、感じていました。

でも、わたしは、
この本を読んで、

自分が
【支配されたくない】と思っていることに
気が付きました。

わたしは
子ども時代に支配されていました。

(【支配されてると気づいた子ども時代レポート】は
こちらからお読みいただけます。

<http://nakamurahanako.com/kodomojidai.pdf>)

支配される恐怖、辛さ、苦しさを、
知っていました。

だから、【支配されたくない】という思いは、

強く、
強く、
強く、

そうとうに強く、

私の胸に刻まれていました。

本を開いたことで、
自分の求める生き方を知ったわたしは、
起業を決意しました。
支配されないで生きるために。

そして、それから約五年後、
25歳だった2006年の4月に起業しました。

お金も、
特技も、
人脈も、
経験も、

何ひとつ持っていなかった私は、

【わたしでも出来ることで起業しよう！】

と決めました。

消去法です(笑)

今にして思えば
突っ込みどころ満載な事業決定でしたが、

高単価なビジネスだったので、

4か月後に月商100万円を達成しました。

その後、
地道に顧客開拓を行って、

1年目で、1,000万円の年収を得ました。

起業して6年目の2012年、

当時ブームに火が付いたお片付け関連ということで、
おそうじに関する恋愛術の本(笑)を、
学研より初出版しました。

翌年、2013年には
開業ノウハウについての本を出版しました。

第三子の妊娠中での執筆でした。
なんとか会社は7年目を迎え、
これからもっとがんばるぞ〜〜〜!

と思っていた矢先、

夫から
離婚したいと告げられました。

おなかには、
三人目の赤ちゃんがいました。

生きてれば驚くことはいっぱいあると思いますが、
これには驚きました(笑)。

結局、産まれる前に離婚することになり、
いまは
三人の子どもと、4人で暮らしています。

会社は続けるつもりだったんですが
離婚後、間もなく
会社を清算しました。

会社を清算し、
さあ仕事はどうしよう、と考えました。

雇われて支配されるのはイヤ。

しかも
幼い子ども3人も抱えています。

仕事より、
子育てを優先して生活したい・・・。

そう考えたとき、

重大なことに気付いてしまいました。

支配されないために選んだ起業。

でも、しばらく経つと、

その本来の目標を忘れてしまって、

わたしは
『会社を維持するための仕事』に

とらわれるようになってしまいました。

考えなしの起業では、

自由になれないんですね。

身をもって、そう知りました。
なので、こんどこそ、
支配されずに生きていけるように、

オフィスを借りず、
在庫もなく、

お金がかからず、
スタッフを雇わず、
何年も長時間労働せず、

資格や修行なしでもできる事業をしよう。

そして、

安定した収入をもたらしてくれる
仕組みを作ろう。

そう決めました。

そうしたら、

興味のある分野の勉強にも、
時間を使えるようになりました。

そのおかげで、
もともと興味があった食や健康でも、ビジネスを行っています。

そういうと、
『すごい！アタマが良いんですね！』って言われますが、

わざわざ入学した高校を中退するくらいですから、
はっきり言ってアホです(笑)

学歴？ありません。

せっかく入った私立のアホ女子高校を
2年生の時に中退し、

その後、県立の通信高校を
3年かけて卒業しました。

お金？ありません。

起業したとき、

お財布には2,000円ほどしかなく、
銀行にも15,000円しかないという、

激貧ぶりでした(笑)。

コネ？ありません。

中学や高校の同級生で、起業した人はいません。

当時、仲のいい友だちは、
建築系や、スーパー、水商売などの
アルバイトばかり。

正社員すらいませんでした(笑)

コネを作ろうと異業種交流会に行けば、
ホステス扱いされる始末で、
すっかりお酌係。

おっさん同士では名刺交換してるのに、

わたしには
名刺すら渡してくれない人もいました。

コネや人脈を目的に行動するのはやめました。

経験？ありません。

未経験なのに注文をいただいたから、
焦りました。

納品できない！って(笑)

急いでアルバイトの求人を探して、
経験者を探しました(汗)

そんな、ナイナイ尽くしだった、

アホ女子高校を中退した、
どこにでもいるフリーターだったわたしでも、

起業して年収1,000万円を得られたわけです。

そして気づいた、

本当に支配されずに生きるための働き方についても、

無料メルマガで、詳しくお話ししています。

<http://nakamurahanako.com/lp/m/>

読むだけで、

依存から抜け出して、

あなたの人生が理想に近づきます。

もし興味があったら、読んでみて下さい。

私は、

死んだら、思い出しか持って行けない、

と思っています。

だから、残るものは、いかせる人に役立てて欲しい。

私の経験や情報や知識も、

誰かの役に立てて生きていきたいと思っています。

あなたが、

過去の私のように、

時間に追われて生活していたり、

いつも時間が無かったり、

お金の不安にさいなまれていたり、

もっとお金を稼ぎたいと思っていたり、

体型を維持できなかったり、

体調不良に悩んでいたたり、

苦しい過去を克服できなかつたり、
自分が大事と思えなかつたりしたら、

きっと私の経験が役立ちます。

時間にゆとりがあつて、
十分なお金を稼げて、
いつも元気で前向きになることは、

案外カンタンにできるんです。

ということで、

【アホ女子高校を中退したフリーターが、起業して年収1000万を得るまでレポート】は、
これで終わりです。

最後まで読んで下さり、ありがとうございました！

あなたの毎日が、少しでも理想に近づきますように・・・！

中村 華子

依存したくない人のための、脱依存でハッピーになれる！メールマガジン

<http://nakamurahanako.com/lp/m/>

中村華子のブログ

<http://nakamurahanako.com/>